

し しゃ ぼん 玉

にしのみやしりつとしょかん

ニュース!

にしのみや ようかい

西宮の妖怪

すな

“砂かけばばあ”

すがたなく、砂がパラリ。西宮にあらわる!

神社の近くにあるさびしい森をあるいていると、パラパラと砂をかけられる。風はふいていないし、だれかがいたずらをしているわけじゃない。昔から近畿地方を中心に、こういうのは“砂かけばばあ”のしわざとされてきたんだよ。そして西宮でも“砂かけばばあ”がでた、と伝わっている。

『怪しくゆかいな妖怪穴』という本によると、兵庫県西宮市で“砂かけばばあ”がでた。けれどもその正体をみた人はなく、たぬきのしわざといわれているようだ。



『怪しくゆかいな妖怪穴』

村上健司／文

毎日新聞社

38

“砂かけばばあ”、有名人に!



おもに近畿地方ででたが、全国で知られるようになったのは、まんが家の水木しげるが「ゲゲゲの鬼太郎」でえがいたから。水木しげるは「ゲゲゲの鬼太郎」をかくまえ、西宮市でくらしていたんだ。もしかすると西宮の“砂かけばばあ”をまんがのモデルにしたのかもしれないね。

“砂かけばばあ”は正義のみかた!?

各地ででた“砂かけばばあ”は人に砂をかけて悪さをするけれど、「ゲゲゲの鬼太郎」の砂かけばばあは正しいことが好きなんだ。鬼太郎の母親がわりをするくらい、鬼太郎をかわいがってくれるやさしいおばあさんなんだよ。



水木しげるの作品をよんでみよう



○まんが 水木しげる漫画大全集 (講談社) 726ミス

○よみもの 水木しげるのおぼけ学校シリーズ (ポプラ社) ミス

○でんき 『水木しげる』児玉淳／作 (講談社) LBミス

ほか 他にもたくさんの本があるよ。図書館できいてね。